

デザイン 美術

マンガやイラストを活用し、親しみやすい企業イメージを
～実用マンガの可能性～



芸術学部 デザイン学科 准教授

小川 剛 OGAWA tsuyoshi

■キーワード

マンガ、イラストレーション、似顔絵、デザイン、マンガ研究、マンガと教育

■シース概要

マンガを活用したコミュニケーションツール、ブランディング構築の提案。

■似顔絵入り名刺、マスコットキャラクターで「企業の顔」をつくる。

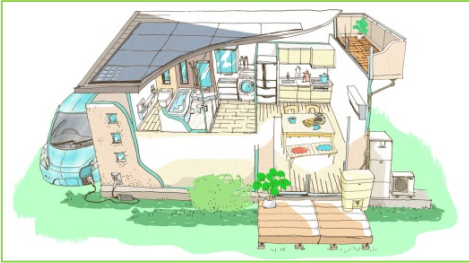


似顔絵を活用した名刺制作



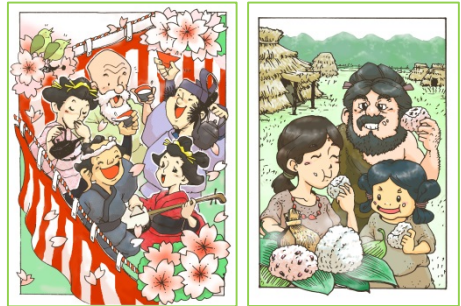
マスコットキャラクターを活用した解説イラストの連載 発行：社団法人農山漁村文化協会『のらのら』

- 商品解説、販売促進をイラストレーションの力で後押し。



住宅メーカーリフォーム解説イラスト

朝日新聞社「歴史探偵団」イラスト連載



■アピールポイント

- マンガを実用的に活用する。

マンガとの関わりを娯楽のみに留めるのではなく「情報を伝えるための手段」として捉えると、企業や社会がマンガをより具体的に活用できるビジョンが見えてきます。

前述の他、自社製品のロゴマーク、パッケージなどにも展開できると思います。

マンガやイラストを用いて「御社の強み」をわかりやすく情報発信してみませんか。マンガやイラストにはそれを担うだけのポテンシャルを備えていると思います。

■その他の研究シーズ

- マンガと教育

マンガを用いた体験型学習プログラム（マンガ教室、ワークショップ）や、美術科教育で活用できるマンガ指導案の構築。

- マンガを活用した地域振興

マンガを活用した展覧会、イベント等を企画立案。

■メッセージ

- マンガやデザインの力が地域企業の皆さまのお役にたてば幸いです。

お気軽にご相談ください。

